

隣保館だより

編集 下榎隣保館
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

令和4年度

日野郡中学校 地区学習会生徒交流会

7月26日、下榎隣保館で、「令和4年度日野郡中学校地区学習会生徒交流会」が行われました。

日野郡内の地区進出学習会参加生徒の交流を通して、仲間づくりを行い、ともに人権を大切にする社会に向けて意識を高めることを目的とした交流会です。当日は、奥大山江府学園の生徒2人と教師1人、日野中学校の生徒3人と教師1人、日南中学校の教師1人が参加しました。



はじめに、下榎隣保館

地区学習会生徒交流会

の矢田貝館長が、「ようこそ日野町へ。皆さんを歓迎します。今日の交流会が有意義に進むようお願いしています」とあいさつ。続いて、日野中学校の八幡校長が、自身の趣味であるギターを弾きながら「風に吹かれて」を熱唱し、参加者を歓迎しました。

仲間づくりを兼ねたレクリエーションを楽しんだ後は、各町の学習会の取り組みを発表。日南中学校の吉村先生は、昨年までの活動報告として、一人の生徒とマンツーマンでウクライナ情勢を題材として一時間語り明かしたと話しました。

日野中学校の生徒3人は、ヒマワリの種植えや木工作り、人権学習・今年の研究テーマについて発表。奥大山江府学園の生徒2人は、昨年100周年を迎えた水平社の取り組

みを学習していると話しました。

その後、「夕やけがうつくしい」とネットでの言葉について」と題し、日野中学校の古賀先生が講話を行いました。

言葉は何のためにある？

今から50年以上前、北代色さんという女性が、

お世話になった人へ宛てた手紙。何も知らずに読むと、ただの読みにくい文章の手紙ですが、この手紙にはいろいろな意味があります。この手紙は、北代さんが大人になってから高知の隣保館で識字学級に通って学び、書きあげたものです。

なぜ、北代さんは今まで読み書きが出来なかったのか？その原因は、部落差別による貧困と、女性性学問をしなくていいという偏見からでした。

現代では、小学校で900字以上の文字を習いますが、北代さんは

【学習講座の紹介】

『園芸教室』開催のお知らせ

「秋バラを咲かせるための夏剪定」をテーマに、バラ教室を開催します。

日時：9月6日（火）
午後1時30分～
午後3時30分

場所：下榎集会所
講師：船本典江さん
（（公財）日本ばら会公認講師）

季節ごとの育て方・管理方法などご指導いただきます。皆さんの参加をお待ちしています♪

子どもの頃から小・中学校に行けず、また、女性学問をしなくていいという風潮のため、勉強をする機会を失ってしまいました。手紙の中で北代さんは、識字学級で学んだことによって、読み書きができるようになった喜びを記したのです。

インターネット全盛の時代の中で、果たして言葉は大事にされているのでしょうか？言葉を大切にしていくのでしょうか？

「インターネットやスマホが普及したことにより、人を脅迫する言葉、

人権侵害、人種や国籍に対し差別し合っている。今、毅然と立ち向かっている人に、立ち向かっていく勇気を持ってほしい。何かあったときは、親や先生に相談してください」と話しました。

今回の交流会について、参加した生徒からは、「文字や言葉は大切だと思った」「知らないことを知ったので、友だちに教えたいと思った」などの感想がありました。他校の学習会の様子や、人権講話を聞いて、人権に対する意識が高まったようです。

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP

対策、お役立ち情報など
押さえておきたい
情報満載！

第14回

獣害対策 アップデート

中型動物対策

最近、中型動物が増えてきて
いるとの相談をいただきました。
そこで今回は、タヌキ・ア
ナグマなどの中型動物が増える
とどんな被害が出るのかについ
て、その防ぎ方について、お話
したいと思います。

まず、タヌキ・アナグマの生
態についてですが、タヌキ・ア
ナグマともに何でも食べる雑食
性です。特に、イチゴやトウモ
ロコシなどの甘いものが大好き
で、家庭菜園がよく狙われます。

こうした中型動物に狙われや
すい家庭菜園の被害防除方法で
すが、ワイヤーメッシュは網目
からすり抜けられ、トタンでは
乗り越えられ、ネットでは噛み
ちぎられて穴を開けられる可能
性があります。電気柵の場合、
地面から7センチの高さに設定
しなければならぬため、草刈
や漏電管理が大変です。

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野風花【問合せ】電話 72-1399

管理が比較的簡易で効果
的な防除方法として、楽落く
んの設置をオススメします。
楽落くんとは、動物をネッ
トに登らせ、上部に張った
電気柵に感電させる柵です。
この柵は、被害の出やすい
収穫期に設置し、収穫が終
われば片づけ、次の収穫期
に繰り返し使用する短期設
置柵になります。



25メートル四方、外周100
メートルの農地に楽落くんを設
置する場合、電気柵、ネット、支
柱、クリップなど全てそろえると
約5万〜7万円程度になります。
こうした対策をしても被害が
収まらない場合は捕獲による対
応になりますので、役場までご
相談ください。

楽落くん
設置マニュアル



KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT



日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生って
どんな活動をしているの？地域とのつながりを大切にして
いる日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！



6/23
(木)

力を合わせて米作り
小学校交流 田車押し

アグリライフ系列の2年生「生
物活用」選択生10人が、根雨小
学校と黒坂小学校の5年生と、田
車を使った稲の除草作業を行いま
した。

最初は田んぼに足を取られ悪戦
苦闘していましたが、次第に田車
押しに慣れ、想定よりも短い時間
で除草作業が完了しました。



▲▶小学生に優しく教えながら
力を合わせて田車を押ししました。